

11/9 加西市文化祭を開催しました



▲いけばな展の様子

11月9・10日にアスティアかさいで、加西市文化祭の一環として、いけばな展、文芸祭、茶席を開催。延べ700名以上の来場があり、華やかないけばな作品や俳句・短歌・川柳入賞作品、茶席など日本の伝統文化を楽しみました。他にも、11月には市内各所で芸能祭・囲碁大会・市民音楽祭・美術公募展やおよこ劇場を開催、多くの市民が芸術の秋を満喫しました。

11/15 今後の活躍を期待して



▲さらに良い記録を目指す話す霜浦宣也さん

加西市は、9月14・15日、岐阜県で開催された「第24回ジャンクラシックマスターズパワーリフティング選手権大会」に出場された、霜浦宣也さんに「文化・スポーツ振興賞賜金」を贈呈しました。霜浦さんは465kgの記録で同大会を準優勝されました。「目標はパワーリフティングワールドマスターズ大会の出場と同大会で優勝です」と、力強く話されました。

ジャンクラシック

11/24 北条高校生による鶉野飛行場跡案内



▲ツアー参加者にガイドする北条高校生

鶉野を訪れた観光客を前に北条高校生26名が、観光ガイドを行いました。学校での探究活動が生かせるとの発案から実現。神戸や姫路からツアーで来られた皆さんにパネルとエピソードを混ぜながら観光ガイドを実施。午後に行われたトークショーでは、ラジオパーソナリティの方にガイドをした感想や日ごろの探究活動とその成果などを披露しました。

11/24 加西市初。ビブリオバトルを開催！



▲参加した皆さん

ビブリオバトルは、みんなにぜひ読んでほしい本を紹介しあい、本で人と人がつながる催しです。加西市初の開催となった今回のバトルには、大人11名・子ども12名が参加。チャンプ本に、三宅成和さん（大人の部）の「死の淵を見た男」、後藤温くん（子どもの部）の「都会のトム&ソーヤ」が選ばれました。今後、各グループのチャンプ本を図書館で紹介します。

広告

広告

11/26 子ども園に美味しいお米をプレゼント



▲コメ袋を持つ園児と AFK の西脇さん（左）と東郷さん（右）

地元でとれたお米を食べてもらおうと、市内の認定農業者 11 人で結成する「アスリートファーマーズ加西（AFK）」が、市内の認定こども園や保育園に、収穫した新米 420kg を寄贈しました。

子どもたちは大きな米袋を抱えながら、元気な声で「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えました。寄贈されたお米は、それぞれの園の給食で提供されます。

11/29 加西市さわやか市民賞を贈呈



▲左から西岡校長、岡さん、西村市長

加西市は、スポーツ等の分野で優れた成績を収められた岡蒼依さん（北条東小 5）、下里小学校（西岡豊彦校長）にさわやか市民賞を贈呈しました。岡さんは、第 43 回兵庫県小学生陸上競技大会において、女子 5 年走幅跳の部で見事優勝されました。また、下里小学校は、令和元年度兵庫県学校歯科保健優良校表彰の小学校の部で最高賞である最優秀校に選出されました。

12/12 2020年の干支「子」が登場



▲山本さんの作品

▲中村さんの作品

山本六良太夫さん（東横田町）と中村利實さん（西剣坂町）が今年の干支「子」にちなんだねずみの造り物を制作し、北条鉄道・播磨横田駅の北側に設置しました。お二人は、「干支にちなんだものを作り始めて今年で 12 年目。令和の新しい時代にふさわしい元気で愛らしいねずみに仕上げました。今年も多くの方に見て楽しんでもらえればうれしい」と話されました。

12/15 ハボタンでクリスマス飾ろう！



▲寄せ植え体験の様子

12 月 14 日と 15 日に、神戸市垂水区の「ブルメール舞多間」で、全国有数の産地である加西市産ハボタンの PR 販売をしました。生産農家と播磨農業高校生も参加。寄せ植え体験で加西市産ハボタンの魅力や育て方を生産者から直接説明すると、購入者からは「分かりやすかった」と大変好評でした。市内農家が生産するハボタンはオリジナル品種が多いのが特徴です。

まちの出来事

広告

広告